

NEWS LETTER

福井大学 男女共同参画推進センター第26号 R1.7発行

NEWS
1

男女共同参画推進表彰式を実施しました

本学における男女共同参画に対する一層の意識向上を図り、また、男女共同参画の促進及び将来の学術研究を担う優秀な女性研究者の育成に資するため、男女共同参画推進功労者表彰制度を平成26年度より制定し、表彰しています。

平成30年度については、同制度による表彰式を平成31年3月19日に行いました。研究者奨励賞（男女共同参画）に医学系部門 長谷川 奏恵助教、工学系部門 雷 霄雲准教授が選ばれ、表彰状が授与されました。

眞弓光文前学長は祝辞を述べ、ダイバーシティ研究環境実現に向けた継続的な取組の重要性を再確認しました。



NEWS
2

新生を対象に大学教育入門セミナーを行いました

文京キャンパスの新生を対象とする大学教育入門セミナーにおいて、男女共同参画推進センター長 末信一朗先生による講義を行いました。男女共同参画への理解を深め、男女が互いに人権を尊重し、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会について考えました。センターではこれからも意識啓発活動を継続して行っていきます。



NEWS
3

パネル展「男女共同参画フェスタ」を開催しました

内閣府では毎年6月23日から29日までの一週間を「男女共同参画週間」としています。本学では副センター長である長谷川美香先生をはじめ、文京キャンパス4名、松岡キャンパス3名の女性研究者のパネル展示を行い、学内での男女共同参画の促進に理解を深めました。

NEWS
4

女性研究者交流サロン(ランチミーティング)を開催しました

6月25日(火)にランチミーティングが開催され、教員、留学生を含む6名の参加がありました。専門分野を越えて立場の異なる参加者が集い、充実した内容の意見交換が行われました。日頃感じている悩みや自身の研究、女性のキャリア形成など、幅広いテーマで話し合いが行われました。なかでも理系女子学生の進学率の低さに関してアドバイザーより、学部学科を越えての交流や教員の意識改革、学生への細やかなフォローの大切さが述べられました。また、女性のキャリア形成についてアドバイザーの実体験をもとにお話があり、仕事と家庭を両立する難しさはあるものの、周囲に手助けを求めながらキャリアアップもライフイベントもあきらめないでほしいと参加者に伝えました。

男女共同参画推進センターでは、男女が互いに人権を尊重し、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会を目指し今後も引き続き啓発活動を行うとともに、本学教職員にとって有意義な交流の場を提供していきます。



交流サロン開催のお知らせ

次回は10月に開催を予定しています。男性の参加も歓迎します。ちらし、メール等でご案内予定です。どうぞお気軽にご参加ください。

NEWS
5

オープンキャンパスにてパネル展を開催します

- 松岡キャンパス : 8月8日(木)
- 文京キャンパス : 8月9日(金)

男女共同参画推進センターの取り組みや本学の女性研究者の研究内容等紹介するパネル展を今年も開催します。

